

# 日本農業市場学会 Newsletter

●発行：日本農業市場学会事務局

〒573-0101 大阪府枚方市長尾峠町 45-1

摂南大学農学部食農ビジネス学科 気付

TEL：072-896-6000（農学部事務室気付）

FAX：072-896-6003（農学部事務室気付）

E-mail：kumi.soejima@setsunan.ac.jp

## Contents

- 2021年度大会案内（第2報）
- 2021年度大会個別報告の募集について

## 2021年度大会案内（第2報）

2021年度大会は、東京農工大学（東京都）にて、以下の日程・内容で開催します。

### ◆ 日程

2021年7月3日（土）：シンポジウム、総会、オンライン懇親会

7月4日（日）：個別報告、ミニシンポジウム（オンライン）

※各種委員会および理事会の開催日時・方法が決まりましたら、別途、関係各位に連絡します。

### ◆ シンポジウム概要（予定）

日 時：7月3日（土）9：30～16：00（終日開催）

会 場：東京農工大学

方 法：シンポジウムはぎりぎりまで対面とオンラインのハイブリッド方式を追求するが、個別報告はすべてオンラインで行い、対面の懇親会は中止とする。

なお、5月末までには大会の運営方法について会員に連絡する。

会 費：無料

テーマ：グローバル化とローカル化の相克と新たな連携

ーポストコロナ社会における食料・農産物市場を見据えてー

座 長：野見山敏雄（東京農工大学）、藤田武弘（和歌山大学）

### タイムスケジュール

会長挨拶	9:30～ 9:35（5分）
大会実行委員長挨拶	9:35～ 9:40（5分）
座長解題	9:40～ 9:50（10分）
第1報告「国際農業食料貿易構造の現局面とメガFTA/EPA」	9:50～10:30（40分）

磯田宏（九州大学）	
第2報告「コロナ禍と食料消費問題」	10：30～11：10（40分）
大石芳裕（明治大学）	
第2報告へのコメントおよび質疑応答	11：10～11：40（30分）
第3報告「ローカル市場問題と食料・農産物市場」	11：40～12：20（40分）
櫻井清一（千葉大学）	
昼食・休憩	12：20～13：30（70分）
第4報告「新型コロナ禍による観光・交流機会の減少が食料・農業・農村に及ぼす影響」	
内藤重之（琉球大学）	13：30～14：10（40分）
第1報告、第3報告、第4報告へのコメント	14：10～14：30（20分）
休憩	14：30～14：40（10分）
総合討議	14：40～16：00（80分）
総会、学会賞表彰式	16：05～17：05（60分）
オンライン懇親会	17：30～19：00

#### ◆ シンポジウム趣旨（案）

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、食料、農産物、エネルギーの国内自給や地域内流通が再評価されている。その一方で、RCEP が将来的なインド加盟を留保しながら締結され、TPP11 への加盟に中国は興味を示している。また、アメリカのバイデン大統領はアメリカ単一主義から国際協調へと転換をすすめ、オバマ政権時代のメガ FTA/EPA を再度進めようとしている。

日本農政においても、食品・農産物の輸出5兆円を目指す一方で、ローカル・フードシステムの新たな組立を模索している。

このような一見矛盾するような国内外の貿易と市場問題について、日本農業市場学会ではグローバル市場とローカル市場の対抗と調和について議論することは、十分意義あることと考える。

## 2021 年度大会個別報告の募集について

以下のとおり、会員のみなさまから個別報告を募集いたします。希望される方は期日までに必要事項を企画委員会事務局（後掲）までご連絡ください。

#### ◆ 個別報告の申し込み（エントリー）

○締切 **2021年5月7日（金）** ※E-mail で企画委員会事務局必着

◇ **個別報告**へ申し込む際の必要連絡事項

- ① 報告者氏名および所属
- ② 報告タイトル

## ◆ 個別報告の報告要旨の提出

○締切 **2021年5月28日(金)** ※E-mailで企画委員会事務局必着

### ◇ 提出書類

学会ホームページの「個別報告要旨(様式)」に従って作成してください。

※学会ホームページのアドレス：<http://amsj.jp/>

※用紙：A4版横書き用紙1枚以内(1,000字程度)

※内容：報告タイトル(ゴシック体10.5ポイント太字、中央寄せ)

報告者氏名(明朝体10.5ポイント、中央寄せ)

所属( )内に明朝体10.5ポイント、中央寄せ)

報告要旨本文(明朝体10.5ポイント)

※提出方法：MS-Word形式のファイルをE-mail添付で提出してください。

## ◆ 申し込みにあたっての注意事項

- ・報告時間は、1報告20分、質疑10分を予定していますが、報告者の数によっては変更することもあります。あらかじめご承知おきください。
- ・会費を滞納している会員は、個別報告やセッションに申し込むことができません。また、報告の代表者だけではなく、連名で報告される会員すべてについて、会費を納入していることが条件となります。
- ・大会後に報告論文の投稿を検討されている方は、以下の点に特にご留意ください。投稿規程(2015年12月改正)によれば、報告論文のタイトルおよび執筆者(順)は、原則として個別報告等(要旨集掲載)のタイトルおよび報告者(順)とすることになっていきますので、よろしくお願ひします。
- ・個別報告の領域が本学会の目的(会則第2条「農業・食料に関わる諸市場の理論的・実証的研究」)にふさわしくないと判断される場合は、個別報告をお断りすることがありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・メールで報告申し込み(5月7日締切)を行なう際は、メールタイトルを必ず「氏名(日本名および外国名の方で漢字やカナ表記を希望される場合は日本字で、その他の外国名の方はアルファベット)：市場学会個別報告申し込み」として下さい(例「岸上光克：市場学会個別報告申し込み」)。  
また報告要旨提出(5月28日締切)を行なう際は、メールタイトルを「氏名：市場学会個別報告要旨」と記して下さい(例「岸上光克：市場学会個別報告要旨」)。  
メールタイトルが以上ようになっていない場合、受け付け漏れが生じる危険がありますが、その責任は企画委員会事務局では負いかねます。
- ・報告要旨は、上記の学会ホームページにある様式に厳密に従って作成して下さい。それ以外のもは受け付けができない、したがって個別報告ができないことがあります。
- ・個別報告の時間帯、場所、順序、会場などの決定は、全てを企画委員会事務局にご一任下さい。

○申込先(問い合わせ先)：企画委員会事務局

日本農業市場学会企画委員会事務局 岸上 光克 (KISHIGAMI, Mitsuyoshi)

申込先 

E-mail: <a href="mailto:mkishi@wakayama-u.ac.jp">mkishi@wakayama-u.ac.jp</a>
--

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 和歌山大学 食農総合研究教育センター

TEL : 073-457-7244 (直通)